

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成30年4月度）

対象期間： 平成 30年 4月 1日 ～ 平成 30年 4月 30日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 25 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量	(単位)
産業廃棄物	廃油	107	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,879	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	8	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置（連続測定記録）

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成30年4月19日	平成30年4月19日	平成30年4月19日
測定結果	939℃	92℃	5ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 30年 3月 15日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 30年 4月 3日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		0.0051
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物 (Nm ³ /h) ばいじん (g/Nm ³) 塩化水素 (mg/Nm ³) 窒素酸化物 (v/vppm)	(Nm ³ /h) (g/Nm ³) (mg/Nm ³) (v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しゃく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成30年 5月度）

対象期間： 平成30年 5月 1日 ～ 平成30年 5月 31日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 26 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	138	(kl/月)
	廃酸	-	(kl/月)
	廃アルカリ	2,045	(kl/月)
	廃プラスチック	-	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	-	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	4	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	-	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	-	(t/月)
	紙くず	-	(t/月)
	木くず	-	(t/月)
	繊維くず	-	(t/月)
	金属くず	-	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	-	(kg/月)
	一般ごみ	-	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成30年 5月 20日	平成30年 5月 20日	平成30年 5月 20日
測定結果	933℃	91℃	30ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		
ばい煙量又は	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しゃく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成30年 6月度）

対象期間： 平成30年 6月 1日 ～ 平成30年 6月 30日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 29 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	150	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	2,188	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	12	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成30年 6月 1日	平成30年 6月 1日	平成30年 6月 1日
測定結果	937℃	91℃	5ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		
ばい煙量又は	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しゃく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成30年 7月度）

対象期間： 平成30年 7月 1日 ～ 平成30年 7月 31日
 施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 30 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)
産業廃棄物	廃油	124 (kl/月)
	廃酸	— (kl/月)
	廃アルカリ	2,104 (kl/月)
	廃プラスチック	— (kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	— (kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	9 (kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	— (kl/月)
一般廃棄物	廃液	— (t/月)
	紙くず	— (t/月)
	木くず	— (t/月)
	繊維くず	— (t/月)
	金属くず	— (t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	— (kg/月)
	一般ごみ	— (t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成30年7月14日	平成30年7月14日	平成30年7月14日
測定結果	932℃	93℃	17ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上	
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	
採取した年月日	平成30年6月28日	平成30年6月28日	
測定結果が得られた日	平成30年7月18日	平成30年7月25日	
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)	0.0014		
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	0.026 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
	ばいじん	0.013 (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	22 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	64 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成30年 8 月度）

対象期間： 平成30年 8月 1日 ～ 平成30年 8月 31日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 26 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量	(単位)
産業廃棄物	廃油	119	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,792	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	7	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置（連続測定記録）

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成30年8月1日	平成30年8月1日	平成30年8月1日
測定結果	940℃	92℃	20ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成30年 8月 16日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		
ばい煙量又は	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成30年 9 月度）

対象期間： 平成30年 9月 1日 ～ 平成30年 9月 30日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 28 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃 油	113	(kl/月)
	廃 酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,860	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	6	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成30年 9月 2日	平成30年 9月 2日	平成30年 9月 2日
測定結果	950℃	92℃	9ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		
ばい煙量又は	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成30年10月度）

対象期間： 平成30年 10月 1日 ～ 平成30年 10月 31日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 33 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	174	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	2,448	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	7	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成30年10月3日	平成30年10月3日	平成30年10月3日
測定結果	954℃	92℃	15ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成30年 9月14日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成30年 10月10日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		0.00039
ばい煙量又は	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成30年11月度）

対象期間： 平成30年 11月 1日 ～ 平成30年 11月 30日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 30 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	140	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	2,175	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	9	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成30年11月9日	平成30年11月9日	平成30年11月9日
測定結果	922℃	93℃	77ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		
ばい煙量又は	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しゃく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕 (平成30年12月度)

対象期間： 平成30年12月 1日 ～ 平成30年12月31日
 施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 28 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)
産業廃棄物	廃油	435 (kl/月)
	廃酸	— (kl/月)
	廃アルカリ	2,206 (kl/月)
	廃プラスチック	— (kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	— (kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	8 (kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	— (kl/月)
一般廃棄物	廃液	— (t/月)
	紙くず	— (t/月)
	木くず	— (t/月)
	繊維くず	— (t/月)
	金属くず	— (t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	— (kg/月)
	一般ごみ	— (t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成30年12月3日	平成30年12月3日	平成30年12月3日
測定結果	928℃	93℃	129ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

		6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置		別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日		平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日		平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)			
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	(Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
	ばいじん	(g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	(mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	(v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成31年 1月度）

対象期間： 平成 31年 1月 1日 ～ 平成 31年 1月 31日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 26 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量	(単位)
産業廃棄物	廃油	73	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,302	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
		—	
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	5	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置（連続測定記録）

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成 31年 1月 19日	平成 31年 1月 19日	平成 31年 1月 19日
測定結果	897℃	87℃	690ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 31年 1月 7日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

		6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置		別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日		平成30年12月21日	平成30年12月21日
測定結果が得られた日		平成31年1月18日	平成31年1月23日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		0.0011	
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	<0.005 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
	ばいじん	<0.001 (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	3 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	190 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成31年 2月度）

対象期間： 平成31年 2月 1日 ～ 平成31年 2月28日
 施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 28 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	114	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	2,102	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	3	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成31年2月2日	平成31年2月2日	平成31年2月2日
測定結果	903℃	90℃	649ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		
ばい煙量又は	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成31年 3月 度）

対象期間： 平成31年 3月 1日 ～ 平成31年 3月 31日
 施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 31 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	131	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	2,129	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	4	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成31年 3月 10日	平成31年 3月 10日	平成31年 3月 10日
測定結果	921℃	89℃	718ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

		6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置		別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日		平成 年 月 日	平成31年 2月 27日
測定結果が得られた日		平成 年 月 日	平成31年 3月 22日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		0.0036	
ばい煙量又は	硫黄酸化物	(Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん	(g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	(mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	(v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	